

感染症情報 5月6日～12日

府下小児科195医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	920例(堺市	109例)
②溶連菌感染症	569例(堺市	77例)
③手足口病	346例(堺市	27例)
④RSウイルス感染症	334例(堺市	19例)
⑤咽頭結膜熱	94例(堺市	10例)

府下303医療機関(堺市29)から

インフルエンザ	109例(堺市	48例)
---------	---------	------

報告数による順位。前週比32.3%増の2,456件であった。前回は大型連休を含んでいたことを考慮する必要がある。感染性胃腸炎が府下で前週比49%増、堺市で前週69例→今回109例。溶連菌感染症が府下で26%増、堺市で前週72例→今回77例。手足口病が府下で50%増、堺市で前週22例→今回27例であった。RSウイルス感染症が府下で8%減、堺市で29例→19例であった。定点当たり大阪府は1.71、堺市は1.00であった。咽頭結膜熱が府下で21%増、堺市で前週6例→今回10例。

インフルエンザが府下で前週86例→今回109例で前週比27%増であった。堺市で前週10例→今回48例であった。急増した理由は書かれていない。定点当たり大阪府は0.28→0.36、堺市は0.34→1.66であった。

府下303医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症	631例(堺市	66例)
大阪府定点 2.08	堺市定点	2.28

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
21	41	28	68	80	41	64	74	64	77	73	631

前回はGWで実日数が少ないことを考慮する必要がある。新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前回501例→今回631例は26%増、定点当たり1.65→2.08となった。堺市で前週37例→今回66例は78%増、定点当たり1.28→2.28となった。

麻疹や風疹の報告はなかった。